



学習支援塾ビーンズ 入塾希望者用ガイドブック



入塾希望者のために、学習支援塾ビーンズの生徒がどのように入塾して、どのように卒業するか、一連の流れを具体的に紹介いたします。

目次

P3～P5

お問合せ～入塾までの流れ

P6～P10

入塾～復学・進学までの具体的な流れ

P11～P14

授業風景の写真

P15～P16

大学生の復学の流れ

P17～P18

学習支援塾ビーンズの講師の特徴

P19～P20

入塾される保護者様へのお願い

お問合せ～入塾までの具体的な流れ

お問合せ～入塾までの具体的な流れ

STEP 1

無料相談のお問合せ

まずは学習支援塾ビーンズのホームページを見て、指導方針・授業内容・料金などをご確認ください。その後、メールか電話で学習支援塾ビーンズへお問合せください。数日以内に塾よりお返事しまして、最初の無料相談の日程を調整いたします。



保護者様



無料相談の日程を決定します。



学習支援塾ビーンズ

STEP 2

保護者様と無料相談

最初の無料相談では、お子さまの現状やお悩みを詳しくお伺いするため、保護者様のみにご来塾頂き、面談をいたします。



保護者様

ご来塾



保護者様

お子さまの話を詳しくお伺いします。

料金・指導方針・授業内容などのご質問にもお答えします。



講師

※保護者様はお一人でお越し頂いても大丈夫です。

※講師がご家庭へ伺うことも可能です。（その場合、交通費実費を請求いたします。）

STEP 3

お子さまとマンツーマンで面談&体験授業

無料相談の後、保護者さまが学習支援塾ビーンズの指導方針・授業内容・料金にご納得頂けましたら、講師とお子さまの面談&体験授業を実施いたします。



講師

家庭訪問



講師

お子様との信頼関係を築き、状況改善のきっかけをつくります。



お子さま

※もし可能なお子さまは、体験授業も通塾していただいたほうが状況改善がスムーズです。

STEP 4

お子さまの指導方針をご提案

無料相談と体験授業を終えてから、お子さまに最適な指導方針をご提案いたします。ご提案内容にご納得頂けましたら、ご入塾をご検討くださいませ。



講師

無料相談・体験授業の結果をもとに、
お子さまの指導方針を検討・作成



学び治しプラン

入塾の前に、短期間のお試し授業を実施することも可能です。

体験授業だけでは、入塾を決めきれない方のために「お試し授業」の実施もしています。お試し授業では、週1回・隔週など定期的に授業を実施し、生徒の心のケア・意識改善を重点的に取り組みます。その上で当塾の指導方針がお子さまに合いそうでしたら、入塾をご検討ください。



講師

お子さまと定期的に顔を合
わせることで、互いに信頼
関係を築いていきます。



お子さま

＜保護者様へ＞

不登校・ひきこもり・勉強嫌いを改善していくためには、講師とお子さまが互いに信頼関係を築くことが不可欠です。当塾ではだいたい2～3回の授業回数で、ほとんどのお子さまが、なにかしら意欲的な反応を見せるようになります。変化の早いお子さまは、最初の体験授業だけでも「授業おもしろかった!」、「○○の科目だけでも勉強しようかな」、など、前向きな言葉を口にしてくれます。もし、こういった変化が見られるようになりましたら、保護者様はぜひ入塾をご検討ください。早めに状況改善に取り組むことで、早期の問題解決が期待できます。

※お試し授業の金額は、月額コースを日割計算した金額となります。

STEP 5

ご入塾

学習支援塾ビーンズの指導方針・授業内容・料金などについて、しっかりご検討して頂き、きちんとして頂けましたら、ご入塾くださいませ。



学習支援塾ビーンズでは強引な勧
誘や無理な引き止めは一切いたし
ません。じっくりご検討下さい。



入塾～復学・進学までの具体的な流れ

入塾～復学・進学までの具体的な流れ

1. 生徒が入塾初期に取り組む授業内容について

✓ 学習支援塾ビーンズでは、最初に科目授業を教えることはしません。

学習支援塾ビーンズでは、入塾した生徒に、いきなり科目授業を教えることはいたしません。なぜなら不登校・引きこもり・勉強嫌いになっているお子さんは、なにかしらの理由・原因があって、勉強に対し、アレルギーをもっている状態だからです。そんなお子さんへ無理やり科目授業を教えようとしても逆効果となってしまう、ますます勉強嫌いになってしまうだけで、意味がありません。最悪の場合、通塾拒否・生活習慣のさらなる悪化といった悪循環に陥ってしまう場合もあります。



周囲からのプレッシャー

- ・勉強しろ！
- ・成績を上げろ！
- ・学校に行け！
- ・普通になれ！
- ・その他、etc



大人が「成績を上げる＝進学できる＝就職できる」と一般論を主張しても、生徒は「だから勉強しよう」とは思いません。まずは生徒の悩む理由を明確にして、その解決方法を考えない限り、いくら叱っても状況は一向に改善されないからです。



生徒の抱える悩み

- ・なんとなく将来が不安
- ・勉強する意味が分からない
- ・学校の勉強の仕方がきらい
- ・不安で勉強が手につかない
- ・その他、etc

✓ 学習支援塾ビーンズの授業では、最初、自分の将来について考えるワークから取り組みます。

学習支援塾ビーンズの授業では、最初に、どの生徒にも自分の悩みを整理・解決してもらったあと、自分の将来について考えてもらいます。不登校・ひきこもり・勉強嫌いになる原因の一つは「人生と現実社会に対する情報不足」です。「自分が大人になったらどのような生活をしたいのか」、「大人になるまでに具体的にどのような勉強・技術習得をする必要があるのか」など、生徒たちには自分の人生について真剣にかつ楽しく考えていってもらうように指導をしていきます。



ビーンズ独自の授業

- ・悩み整理ワーク
- ・自分の夢や目的を発見するワーク
- ・スケジュールをたてるワーク
- ・進学先を選ぶワーク（学校見学）
- ・センパイとの対談
- ・塾生同士のグループワーク
- ・その他、etc

講師の徹底サポートのもと、生徒には科目授業よりも先に「自分の悩みの整理」、「現実社会について知る」ことに取り組んでもらい、それから自分の将来について、しっかり考えてもらいます。（早い生徒で1ヵ月、遅い生徒で数ヵ月ほどで、自分の目標が決まっていきます。）



生徒の職業観を育成し、その上で自分の将来をイメージしてもらいます。これにより勉強（復学・進学）への動機づけができて、生徒自身が納得したうえで勉強をスタートすることができるようになります。

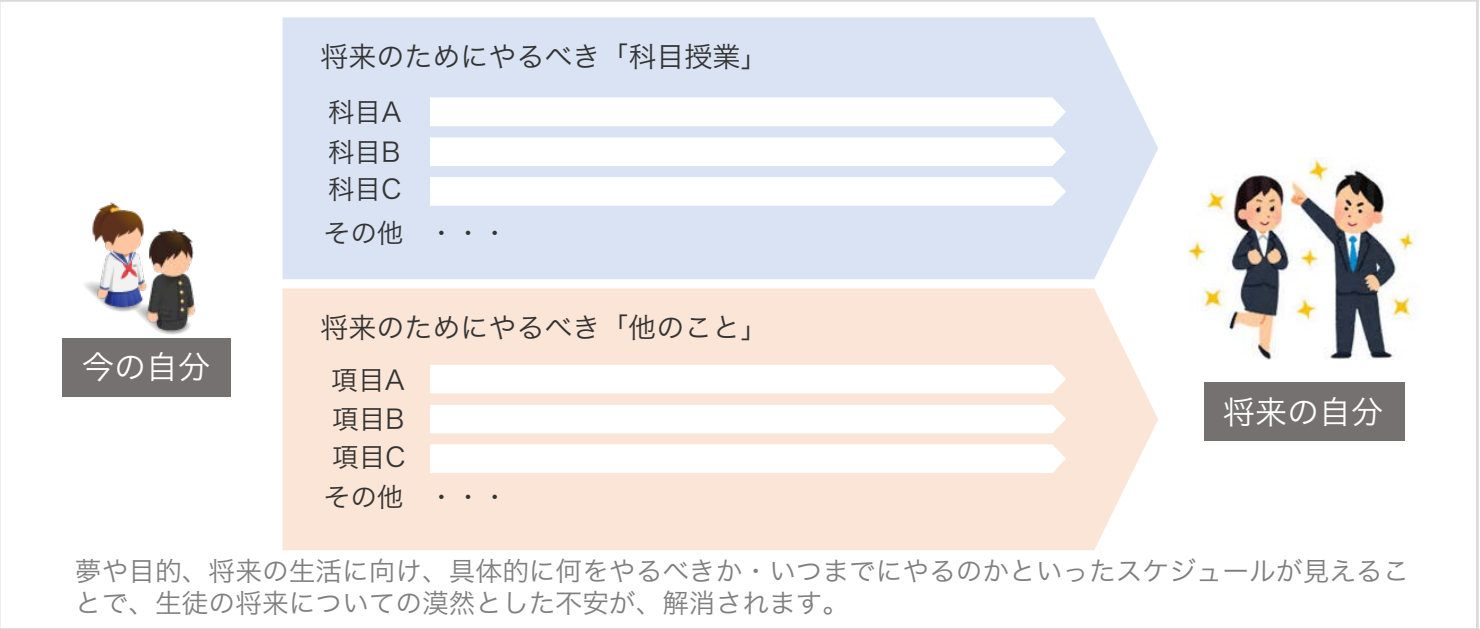
<ポイント>

ビーンズの独自コンテンツ（各種ワーク）は、社会人が実際にキャリア設計をするために取り組むようなワーク内容を、学生向けに編集作成したものばかりです。多くの社会人が「もっと若いうちからやっておけば良かった」と口にする教育内容を、学習支援塾ビーンズでは早期のうちから取り組めるようにしています。

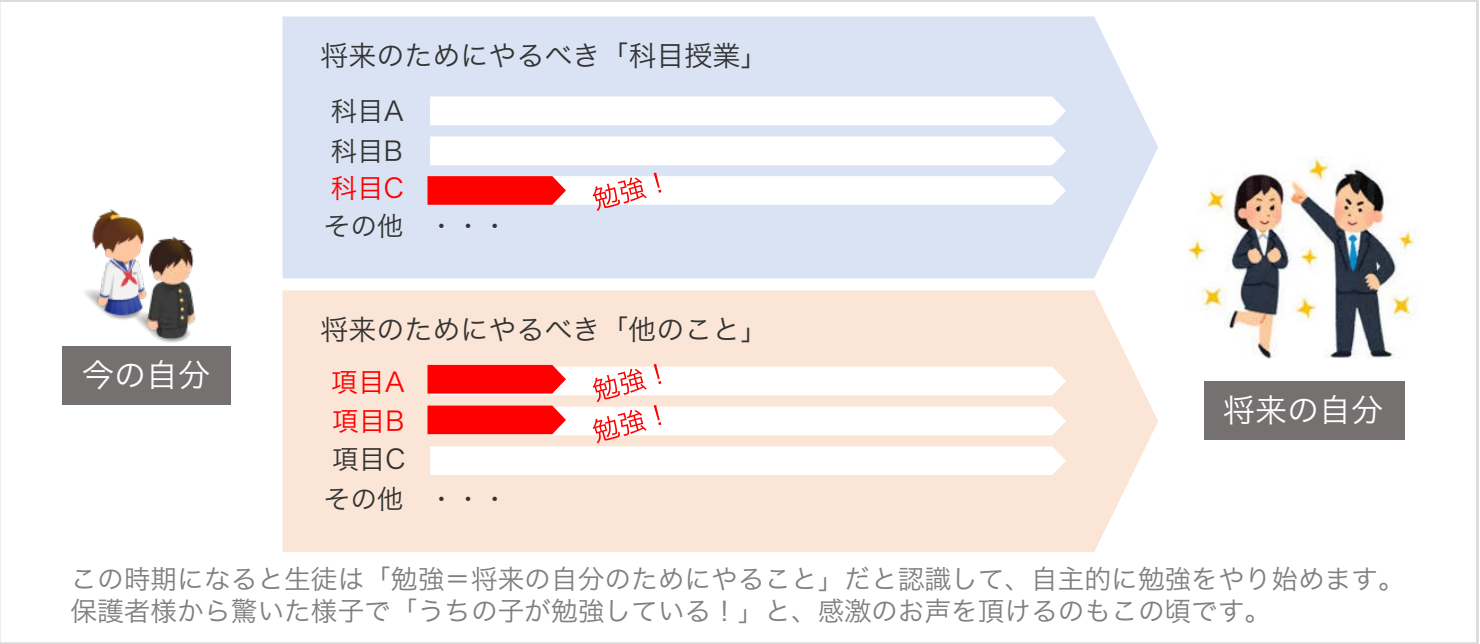
2. 生徒が入塾中期に取り組む授業内容について

☒ 将来の夢・目的が決まったら、その実現に必要な「段取り力」を身につけていきます。

段取り力とは、「目的を明確にし、その実現のために必要な計画作成と進捗管理を行い、自分の力で目的を達成する力」のことです。受験に例えれば「自分で第一志望の進学先を決めて、合格のために計画性のある勉強をして成績をあげて、合格する」という感じです。学習支援塾ビーンズでは、まずは生徒が達成できたら楽しいと感じる目標をたて、その勉強をする習慣づけから始めていきます。



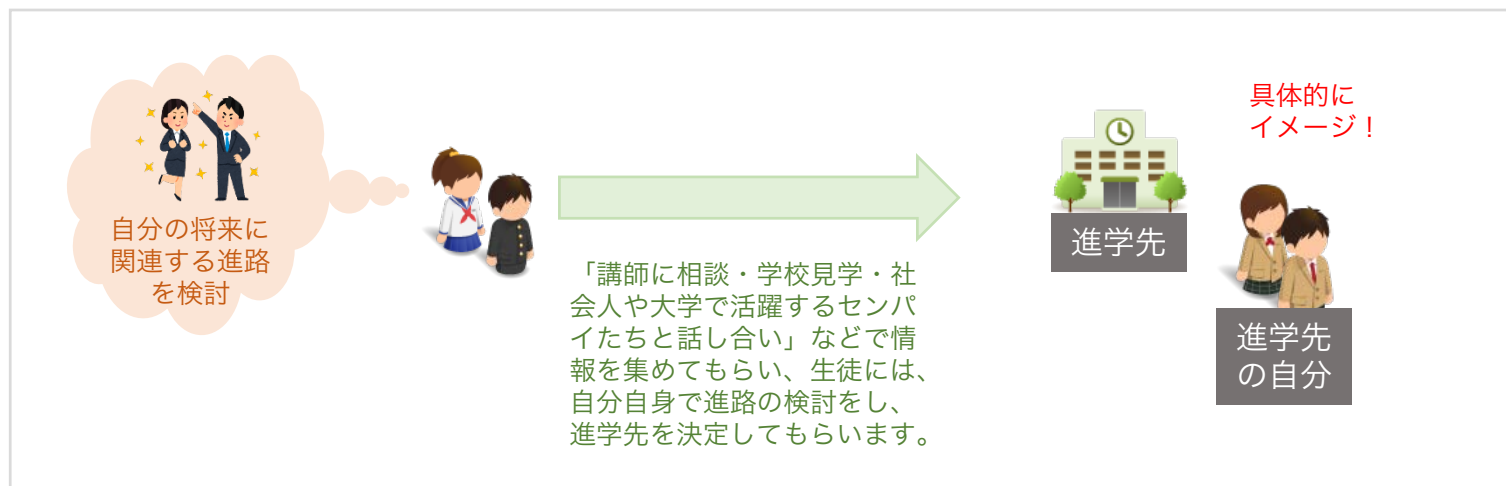
悩みがスッキリしたあと、いよいよ生徒の目標に向けた授業がスタートします。まずは生徒が興味のあることや、得意な科目から着手し、「目標に向かって課題を日々進めていく習慣」を身につけていきます。



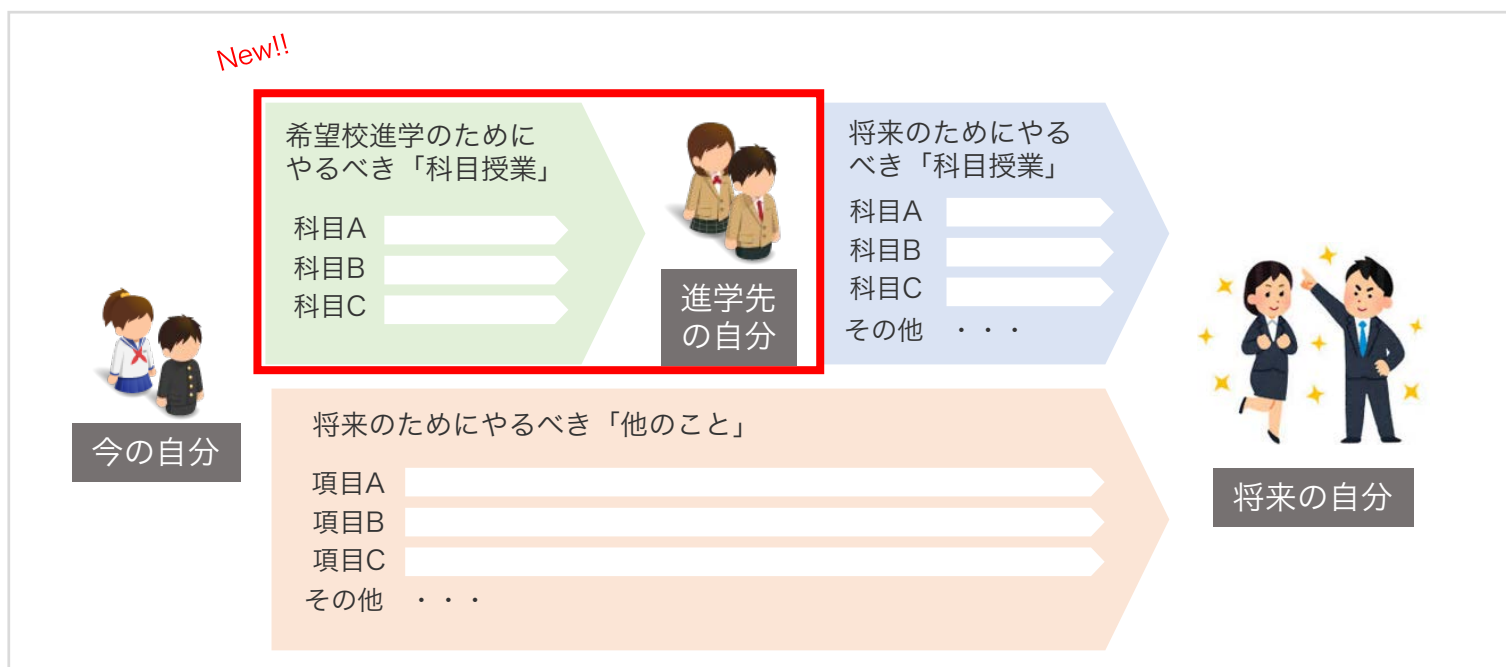
<ポイント>
入塾してから2週間～2ヵ月目の間は「悩みの整理」、「生徒の将来設計」、「好きな科目発見」、「自主的に勉強する習慣づけ」、「勉強できる科目を増やす」などに取り組んでいきます。また、この時期になりますと「昼夜逆転の生活が治る」、「学校へ登校し出す」などの状況改善が見られるようになりますので、その際は保護者さまからお子さまを直接ホメてもらえると、状況改善はさらにスムーズに進むようになります。

 毎日の習慣が身についてきたら、自分の将来に向かうための進路・進学先を固めていきます。

日々の学習の習慣が身につき、生徒が勉強に対する耐性ができあがったら、今度は自分の希望する将来へ向かうための「進路」や「進学」について具体的に考えていきます。単純に成績だけで決めることはせず、さまざまな情報を集め、自分の望む将来から逆算して進路・進学先を検討し、生徒自身が納得したうえで進学へむけて受験勉強をスタートします。



希望する進学先が決まると、希望校進学のために重点をおくべき科目も自動的に決まります。



<ポイント>

当塾では、お子さまの状況改善は早めに取り組むことを推奨しています。受験間際になって相談されても時間が足りないため、受験の結果も出にくく、生徒の勉強嫌いも全く治らず、状況改善がなにもできなくなるためです。

学習支援塾ビーンズに早めにご入塾頂けますと「勉強嫌いの改善・目標検討・納得した進路の決定・自主的な勉強の習慣づけ」が早い段階で身につきますので、生徒はその後の受験に集中しやすくなり、成績の向上・結果も出やすくなります。そのため、少なくとも受験の始まる一年前にはご入塾頂けますと、お子さまにも保護者様にも負担なく状況を改善することができます。

3. 生徒が入塾後期に取り組む授業内容について

✓ 進路・進学先を決めたら、あとはやるだけ！受験勉強に専念していきます。

ここまできたら、あとは受験勉強に向けて集中するだけです。生徒には、希望校進学のためにやるべき「科目授業」に注力してもらい、塾側は受験勉強のノウハウを指導し、合格まで徹底サポートしていきます。



受験シーズン中、ビーンズが注力して指導すること

- ・嫌いな科目の導入
- ・受験対策ノウハウ
- ・スケジュール管理フォロー
- ・面接対策
- ・自習室の提供
- ・最新の問題傾向対策 など

徹底サポート！！

将来がイメージできているから、集中力
が高い状態で勉強に取り組める！

希望校進学のために
やるべき「科目授業」

科目A 注力！
科目B 注力！
科目C 注力！

進学先
の自分

将来のためにやる
べき「科目授業」

科目A
科目B
科目C
その他 . . .



今の自分

将来のためにやるべき「他のこと」

項目A 優先順位は下げる。余力があれば実施。
項目B 優先順位は下げる。余力があれば実施。
項目C
その他 . . .



将来の自分

受験勉強は「集中力 × 勉強量」が結果を出します。いかに集中した状態で多くの勉強をすることができるかが勝負の分かれ道です。受験シーズンだけ週3コースに切り替えることも可能ですので、もしご心配な方は、お気軽にご相談ください。また、受験が終わった後、新しい学校生活や環境に慣れるまでのフォローアップの授業なども対応していますので、ご希望の方はお知らせくださいませ

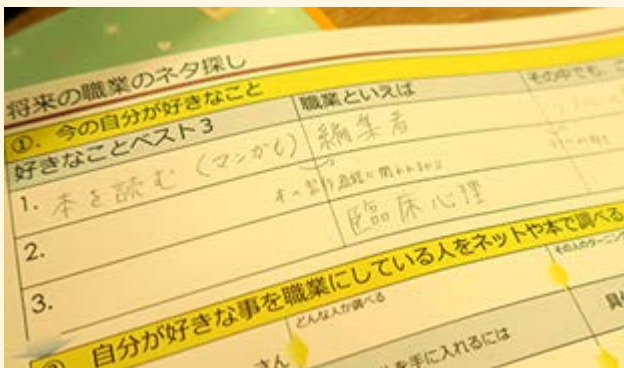
<ポイント>

当塾の受験勉強は「ツラくない受験勉強」です。なぜツラくないかというと、生徒が自分の目標に納得して、また自学自習の習慣もついており、主体的に勉強をしていけるからです。受験期前に慌てることもありません。また、この時期になると、当塾に通ったほとんどの生徒が復学してくれています。例外的に体調の都合で、まったく復学ができない生徒がいましたが、その生徒の場合は、進学までに回復し、その後、無事に登校するようになってくれました。

授業風景の写真

授業風景の写真

☑ 授業風景 自分の将来について考えるワークの様子



入塾初期は、講師と生徒がマンツーマンになり、信頼関係を築きながら、生徒の悩みを整理し、生徒の将来のことを一緒に考えていく授業が中心になります。生徒の悩みを詳しくヒヤリングし、問題を解決していく考え方を伝え、自分のやりたいこと・やりたくないことを整理して、自分の将来について具体的に考えていきます。

その後、悩みを整理してだんだん目標が見えてきたら、自学自習の体制を身につけてもらうべく、まずは生徒に無理のない範囲で通塾習慣をつけてもらえるよう指導しております。

☒ 授業風景 センパイとの対談・グループワークなど



月に1、2回実施する「土曜エンカレ」では、社会人のセンパイを招いた特別講義、塾生同士のグループワークなどを実施して、職業観・コミュニケーション力を養成します。また、土曜エンカレに限らず、生徒たちの進捗や様子に応じて適切なタイミングでグループワークは実施します。

大学生の復学の流れ

大学生の復学の流れ

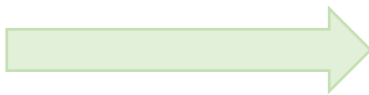
✓ 学習支援塾ビーンズでは、大学生の復学指導も引き受けています。

学習支援塾ビーンズでは、小学生～高校生の復学・進学支援だけでなく、大学生の復学支援にも取り組んでいます。大学生の不登校の場合、原因は大きく二つに絞られます。一つは「将来の仕事（就職）と大学講義とのギャップ」で、もう一つは「大学での勉強（学問）が楽しめないこと」です。そのため、大学生の復学支援では、「職業観育成」と「大学の学問に興味を抱いてもらう教養育成」に注力します。

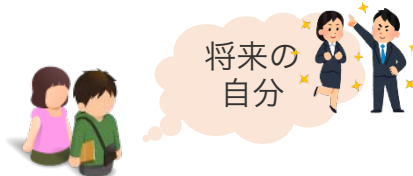


ビーンズ独自の授業

- ・悩み整理ワーク
- ・夢や目的の発見ワーク
- ・好きな学問分野を見つけるワーク
- ・レポート作成術
- ・パソコン基礎スキル
- ・社会人のセンパイと対談 など



大学生の指導では職業観育成に注力し、将来の仕事を具体的にイメージしてもらいます。



職業観育成をして、自分自身の将来をできるだけ具体的に想像してもらいます。

✓ 将来の方針が固まったら、これからやるべきことを可視化します。

生徒に将来のことを想像してもらった後は、その進路に向かうためのタスクを整理してもらい、目標を達成するための具体的なスケジュールを作成して、取り組んでいきます。



今の自分

将来のためにやるべき「大学講義」

- 科目A 勉強！
- 科目B 勉強！
- 科目C 勉強！
- その他 . . .

将来のためにやるべき「他のこと」

- 項目A 勉強！
- 項目B 勉強！
- 項目C 勉強！
- その他 . . .



将来の自分

復学後、日々のスケジュール管理・フォローアップまで支援可能です。

<ポイント>

大学生の不登校支援は、教養・職業観育成・スキルアップの三本柱で実施しています。

1. 教養面

高校までの受験勉強とは違う学問について、分かり易く・楽しくお伝えしていきます。

2. 職業観育成

大学のキャリアセンターのような指導内容を実施します。この時、大学と異なる強みとしては、さまざまな業種の社会人と接点を持っていることです。キャリアセンターでは得難い社会人の本音を聞いたり、近い距離で情報交換や人生についての話を知ること、職業観をきっちり育成することができます。

3. スキルアップ

主にレポートの書き方、パソコンの基礎スキル、読書のコツ、勉強法など大学はもちろん、社会人になっても役立つスキルをお伝えしていきます。

学習支援塾ビーンズの講師の特徴

学習支援塾ビーンズの講師の特徴

- ☒ 学習支援塾ビーンズの講師は、定期的に指導方針について議論し、改善しています。

学習支援塾ビーンズでは、講師同士が互いの指導方針について話し合い、より良い授業を提供できるよう、常に授業の改善努力をしています。担当講師一人だけが生徒の様子を見るのではなく、塾全体で生徒一人ずつを見守れる環境作りを徹底しています。



社会人経験を持つ講師が主体となり、講師同士で指導方針を共有しています。

<ポイント>

学習支援塾ビーンズの講師は、社会人経験を持つ講師が主体となり、講師同士でノウハウを共有して指導にあたっています。また、学生講師には研修（科目授業の方法・各種ワーク）をしてから指導にあたるようにしておりますので、ご安心ください。

- ☒ ビーンズの講師たちは、挫折と立ち直った経験を持っていますので、生徒の気持ちに寄り添えます。

学習支援塾ビーンズの講師は、不登校・ひきこもり・勉強嫌いの子どもの気持ちに共感し、サポートできるよう、過去に挫折経験を持ち、立ち直った経験のある人を採用基準にしています。



挫折を克服した経験を持つからこそ、子どもたちの悩みや気持ちに寄り添い、一緒に取り組みます。講師たちは優しく頼れる存在ですので、なんでも気軽に相談してください！ 家や学校ではない、「第三の居場所」として、子どもたちが安心できる環境づくりにビーンズは努めています。

入塾される保護者様へのお願い

お子さまの状況改善にあたり、
ご家庭で日々、気をつけていただきたいがございます。

入塾される保護者様へのお願い

☒ 日々の生活で子どもに気をつけて欲しいこと

▼「普通にしてほしい」は伝わりません

不登校・勉強嫌いなどの悩みを抱える生徒さんの多くは、「普通」という言葉に敏感です。なぜなら、お子さま自身も「自分は普通の子供と違うのだ」を自覚していることがほとんどだからです。そういったお子さまへ「普通にして」と伝えることは、ただプレッシャーをかける効果しかありません。（自身が普通にしたいと考えていても、学校の授業が合わないなどの「普通にできない理由」がありますので、子ども自身も苦しんでいるところです。）
保護者様は、「普通にしてよ」といった言葉をできるだけお子さまへ伝えないようにしてあげてください。（復学や進学への動機付けは、塾でしっかり指導します。）

▼お子さまの話には耳を傾けてあげてください

「普通に学校へ行って、普通に勉強して進学して欲しい」と思われる保護者様の気持ちは分かります。しかし、それをお子さまへ正しく伝えたいのであれば、日頃から保護者さまとお子さまがコミュニケーションをとれていることが重要です。子どもからすれば、普段は会話の相手にもなってくれないのに、一方的にやって欲しいことだけ伝えられると、嫌悪感しか抱けないからです。そのため、お子さまが少しでも自主的に話そうとしている時は、しっかり話を聞いてあげて、一方的な結論を話さず、会話をするようにしてあげてください。（当塾の授業を経験すると、お子さまから自主的に保護者さまへお話をしようとする機会が増えていきます。その時に「いいから勉強しなさい。早く普通になって欲しい」などの本音を、一方的に言わないようにしてあげてください。）

▼お子さまの成長はゆっくり見守り、しっかりホメてあげてください

お子さまは当塾で学習していくと着実に成長していきますが、その成長速度は保護者さまの期待している速度より遅い場合もあります。その時、お子さまのことを変に急かさず、また成長した点をしっかりホメて頂けると、お子さまの状況改善に効果的です。
たとえば、英語嫌いのお子さまが英語の勉強をようやくやり出した時、保護者さまがその成長には触れずに「早く登校して」、「早く普通になって」といったように小言を漏らしてしまうと、お子さまは気に病んでしまい、状況改善が遅れてしまいます。
確かに、出席日数・進学・進級に関わる緊急の課題はあるのですが、時間は有限ですので、それらすべての問題を一気に解決することはできず、優先順位の高い問題から一つずつ解決していくことしかできません。保護者さまはお子さまのことで、たくさん心配されているかと思いますが、できればゆっくり成長を見守り、ホメるところはしっかりホメるようにしてあげてください。
（ただし、お子さまのやることなすこと全てをホメることは状況改善に逆効果です。お子さま自身も成長した・努力したと思っている点をホメてあげると効果的です。）

▼お子さまが「やりたい・手伝いたい」ということは、できるだけやらせてあげてください

お子さまがやりたいと思っていることは、自主性を育てる上で、とても重要です。あまり無茶な内容でなければ、お子さまにできるだけやらせてあげて、失敗も含めた経験をさせてあげてください。
（もちろん「ゲームなどでずっと遊びたい」という内容は受け入れなくて大丈夫です。塾側から保護者様に、生徒がやりたいと思っていること・将来のためにやりたいと思っていることなどは、適宜連絡して、お伝えしていきます。そのことについて、頭ごなしに否定しないようにしてもらえれば大丈夫です。）

<ポイント>

学習支援塾ビーンズでは指導に伴い、保護者様へ定期的に指導状況を説明してまいります。もし、ご不明・ご不安な点がございましたら、いつでもお気軽にご相談くださいませ。